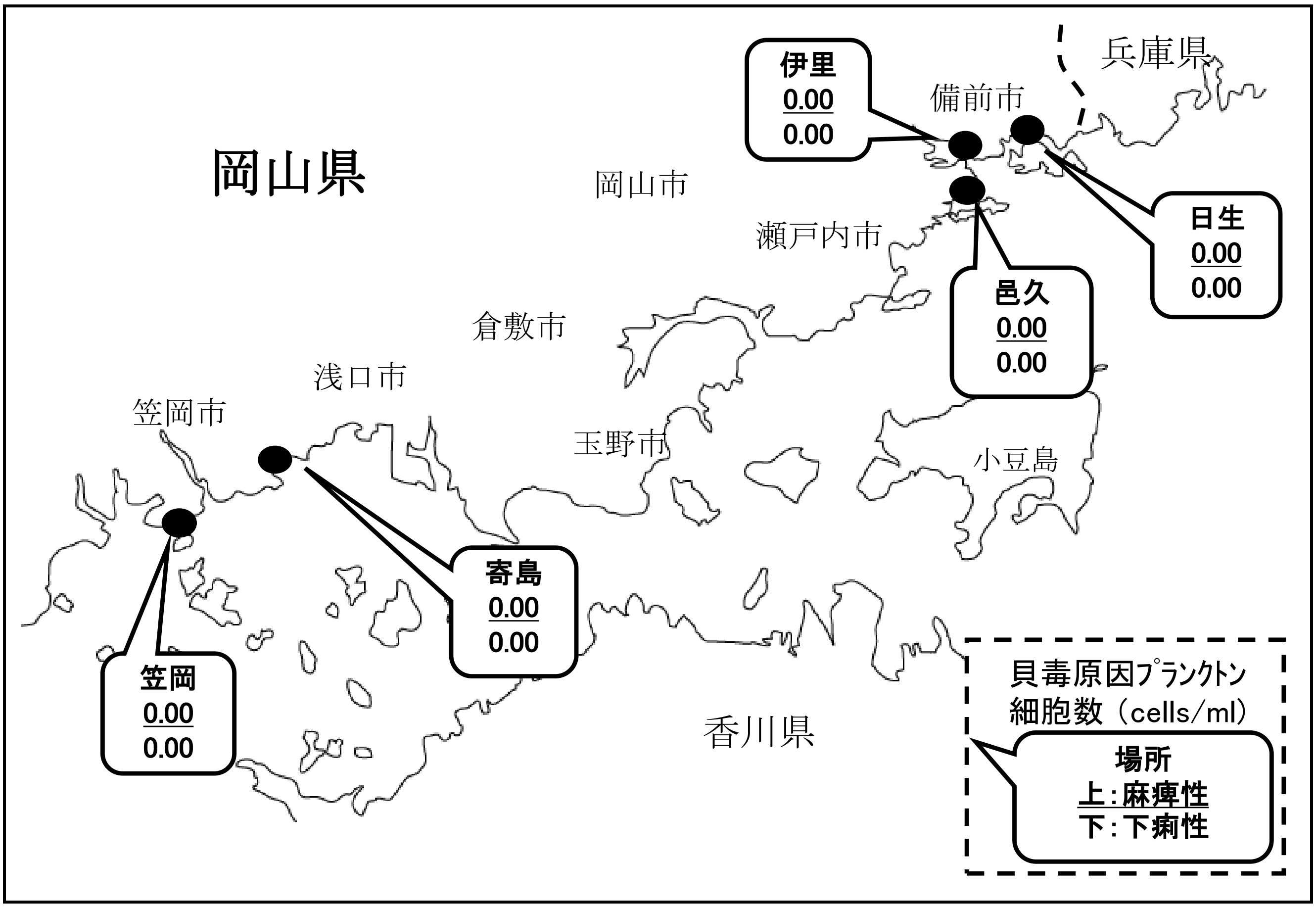
貝類汚染監視調査で実施した、貝毒原因プランクトンの検鏡結果について報告いたします。

水産研究所 漁場環境研究室

貝毒原因プランクトンの検鏡結果（令和4年2月7日）



調査定点	検鏡日	検体の種類	水温(℃)	塩分	貝毒原因ﾌﾟﾗﾝｸﾄﾝ細胞数(cells/ml)	
					麻痺性	下痢性
日生	2月7日	マガキ	6.7	30.8	0.00	0.00
伊里	2月7日	－	4.8	30.5	0.00	0.00
邑久	2月7日	マガキ	7.0	31.2	0.00	0.00
寄島	2月7日	マガキ	6.6	31.9	0.00	0.00
笠岡	2月7日	－	8.3	31.8	0.00	0.00

※海水100mLを濃縮して検鏡しています。

令和4年2月7日に貝類汚染監視調査を実施し、日生・伊里・邑久・寄島・笠岡のサンプルについて検鏡を行った。
麻痺性貝毒原因プランクトン（*Alexandrium*属）及び下痢性貝毒原因プランクトン（*Dinophysis*属）は確認されませんでした。